督促状

私は株式会社スーパーブラック（以下「通知会社」といいます。

）に対し，２０××年××月××日付の通知書（以下「通知書」といいます。）及び請求書（以下「請求書」といいます。）にて請求をしましたが，期限を過ぎても支払いがありません。また，通知会社による関係法令に基づく反証あるいは適切なご提案もありません。

通知書請求分

督促額　　金　○，○○○，○○○円

つきましては，本状到達後７日以内に前述の督促額を通知書記載の私の口座に振り込む方法によってお支払い頂けるよう督促致します。

また，通知会社による関係法令に基づく反証あるいは適切なご提案がある場合は本状到着後５日以内に回答して頂くとともに，内容についても「いつまでに」「だれが」「どのような」対応をするのか具体的な指針でご提案ください。

この場合の最終期限は２０××年××月××日とします。

上記期限は本状の到達時点で代理人作成の２０××年××月××日付回答書「検討に必要な時間」について，十分の猶予がありました。万が一，上記期限までに通知書及び請求書の目的が達せられない場合，誠に遺憾ながら本件を含め労働基準監督署へ申告します。

なお，本状は代理人到達を通知会社到達とします。

以上

２０××年××月××日

差出人　〒○○○－○○○○

（住所を記入）

残業　太郎（氏名を記入）

受取人　〒○○○－○○○○

（住所を記入）

ブラック補助弁護士事務所（弁護士事務所を記入）

弁護士　助川　波羅黒　殿（弁護士を記入）